

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	管財課
職	次長兼課長
氏名	山本 朗

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
<p>① 適切な庁舎等管理を推進し、良好な庁舎環境を維持するとともに、円滑な業務運営に寄与する。</p> <p>② 県有財産の適正な管理、処分を行う。</p> <p>③ 契約事務を適切に行う。</p>	



組織の目標 (定性的目標)	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か 何をどのような状態にしたいか
<p>① 省エネルギーの促進をはじめ庁舎等の管理コストの低減を図り、効率的な管理、運営を推進する。</p> <p>② 県有財産の適正管理のため、財産管理事務の指導に努める。</p> <p>③ 県有財産等の有効活用及び処分に関する方策の推進を図る。</p> <p>④ 行政コストの削減を図るため、契約事務の適正かつ効率的な執行を行う。</p>	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)



26年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
① 省エネの推進及び夏季の節電対策の実施	ISO14001における環境プログラムにのっとり、本庁舎の電気、水、冷暖房燃料等の節減に努める。さらに夏季には、空調運転時間の短縮や廊下等の照明の消灯などの節電対策を実施する。
② 行政財産使用許可事務の適正化	行政財産の使用許可の取扱いについて周知徹底を図り、公有財産の適正な管理に努める。
③ 県有財産等の有効活用及び処分に関する方策の推進	県有財産等について、各部局の有効活用策や処分方針の検討を促進するとともに、活用が見込めない遊休財産については、入札等により処分を促進する。
④ 効率的な物品調達への推進	オープンカウンター方式(自由参加型見積制度)による物品調達を推進するとともに、計画的・効率的に調達を行うため、使用状況、在庫状況及び今後の使用見込の把握等、適正な物品管理事務の執行を促進する。